

平成29年12月8日(金)  
奈良新聞

# 飲水思源

自動車販売のリーダー

20

## 菊池武三郎伝

昭和22年2月、トヨタ 求だったが、戦後トヨタ自動車販売組合は第3回 自動車が小型車の生産に理事會を名古屋で開き 踏み切る契機となった。この會議で菊池武三郎は、トヨタ自動車にとつて重大な議案である「小型車の件を留意していた。生産体制も充分ではなかったトヨタに、小型車を作らせようという提案だった。販売店側からメーカーに対して新たな新車種を作れという要

## トヨペット誕生秘話



豊田喜一郎

にもかかわらず、仲は悪くなかった。ある日豊田は、浅原からGHQ（連合国軍総司令部）のヴァンチング中佐が抱いている日本の自動車に対しての切実な要望で、当時の切迫した状況の中からトヨタの小型車生産は苦難の道を進むが、それを側面から応援、協力したの月、

「生産協力に関する件」を議題とする臨時總會を開いた。

（文中敬称略）

11つづく、毎週金曜日掲載

## 小型車生産へ要望書

ヨペットが誕生し、戦後の自動車販売史に新たな時代をもたらした。豊田喜一郎は許可されること、そのために今後の日本の乗用車のタイプを提案して

面から応援、協力したの月、

「生産協力に関する件」を議題とする臨時總會を開いた。

（文中敬称略）

11つづく、毎週金曜日掲載